



### 全国に先駆けて蔵元直営の居酒屋を運営

慶応元年(1865年)、湧き水や井戸などの水源が豊富であった埼玉県東中部に位置する現在の蓮田市で創業。

長い歴史を持つ同蔵だが、昭和30年には大きな転換期を迎えた。それまでの卸売業者や小売店への販売を取りやめ、全国に先駆けて、直営の居酒屋運営に乗り出した。これは「自分たちでつくったお酒を直接お客様に飲んでもらって味を楽しんでもらいたい」という先代(3代目)の強い思いがあったからである。池袋の1号店を皮切りに、神田店や高田馬場店など手線沿線を中心に12店舗の直営店を運営している。「毎日多くのお客様にご来店いただき、お酒の味や香りについていただく生の声を酒づくりに生かしています」と語る岩崎社長。

代表銘柄は「清龍」。大吟醸・純米酒・原酒・冬季限定の生酒などバリエーションが豊富。そのほか、本格米焼酎やリキュールなども幅広く手掛けている。



一度に最大150人が参加する人気の蔵元見学ツアーの様子

### 蔵元見学ツアーはリピーターも多い人気のイベント

蔵元見学ツアー(有償)では、参加者のお目当ての一つである「唎酒」が楽しめる。大吟醸酒や純米酒など人気のお酒7種類を飲み比べられるほか、お酒に合う季節の料理を味わいながら、プロのミュージシャンによる歌と演奏が聞ける人気のイベント。

「大吟醸」は、好適米として最高の山田錦を使用し、約40日かけて仕込む。この期間は、職人が蔵で寝起きするなど一日中つききりで管理するため生産量は限られるが、繊細でフルーティーな香りが楽しめるお酒に仕上がっている。また純米酒は、いつまでも飲み飽きないうまい味のある「純米辛口【伝】」と、辛口の限界と酒の深い味わいのあるキレを求めた「純米大辛口【伝】」などがあり、厳選した酵母で低温発酵して熟成することで、ふくよかなうまい味がしっかりしていることから、お燗から冷や、オンザロック、お湯割りなど、いろいろと楽しめる。「自信作」は、大吟醸と純米酒の大辛口を岩崎社長のこだわりでブレンドしたもので、このような楽しみ方もできるという一つの提案として販売している。

蔵元見学ツアーの情報や予約については、WEBサイトやYouTubeの「清龍チャンネル」を確認してほしい。



「販売している日本酒は味が調っている、そのまま飲むのもいいのですが、趣の違う清酒を好きな分量でブレンドしたり、炭酸やいろいろなフレーバーで割ったりと、自分好みの味を探索するのも楽しみの一つです」と4代目の岩崎社長

### 清龍酒造株式会社

<https://www.seiryu-syuzou.co.jp>

蓮田市内戸659-3 Tel 048-768-2025

代表者 代表取締役社長 岩崎 清氏

創業 1865年 資本金 4,600万円 従業員数 20名

事業内容 酒類製造・販売(清酒・本格米焼酎・リキュール・スピリッツ)、米の販売

購入方法 直売(営業時間9:00~18:00、年中無休)

※オンラインショップ

<https://www.seiryu-syuzou.co.jp/syuzou/net/shop.html>

### ● 一般社団法人埼玉県物産観光協会の紹介

一般社団法人埼玉県物産観光協会は、日々新しく生まれる魅力的な県産品や生産者の思いを『SAITAMA BRAND』として発信し、多くの皆様に知っていただきたく、「埼玉県新商品 AWARD」を立ち上げました。埼玉県の生産者が技術と伝統、土地の恵みを生かして開発した素晴らしい商品をご覧ください。

<https://chocotabi-saitama.jp/award>



大吟醸  
(繊細でフルーティーな香りが楽しめる一品)



自信作  
(洗礼された香りと軽快なキレのあるお酒でやや辛口)

### ● 読者プレゼント実施中!

清龍酒造の「大吟醸720ml」と「自信作720ml」をセットで1名様にプレゼントいたします。応募は、本コーナーの感想などを添えて、「企業名、所在地、役職・氏名、電話番号、清龍酒造のお酒希望」を記載の上、so-dan@saitama-jr.jp宛てメール、または、右の読者プレゼントの専用QRコードから、10月24日(木)までに、ご応募ください。

当選者の発表および当選商品は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

